

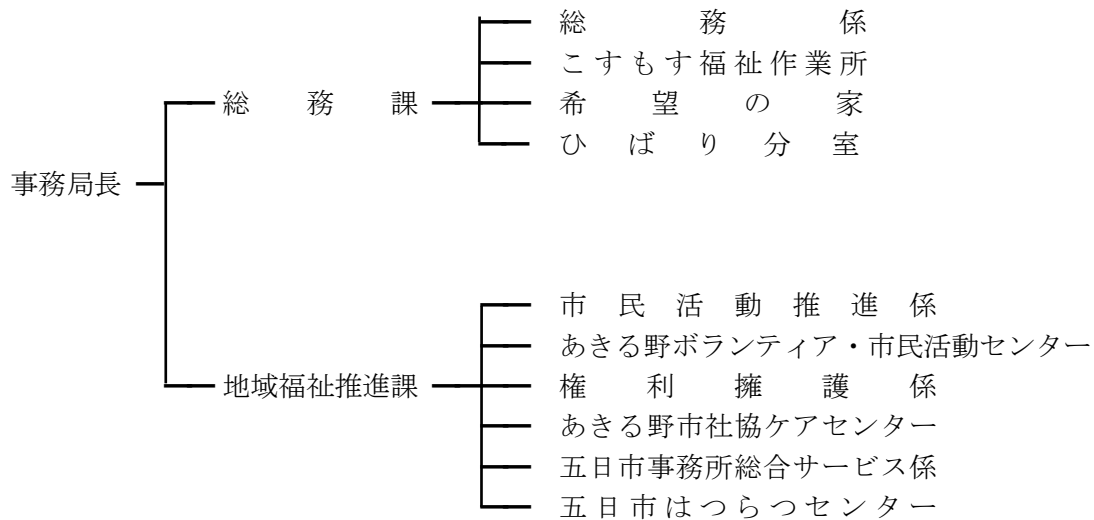
平成 2 6 年 度 事 業 報 告

1 法人運営事業

(1) 組織運営事業

ア 事務局組織図

(平成 2 7 年 3 月 3 1 日)



イ 会議の開催状況

(ア) 理事会

① 第 1 回 (平成 2 6 年 4 月 1 日 秋川ふれあいセンター)

議案番号	件名	結果
議案第 1 号	会長及び副会長の互選について	選任

② 第 2 回 (平成 2 6 年 5 月 2 8 日 秋川ふれあいセンター)

議案番号	件名	結果
専決第 1 号	専決処分した平成 2 6 年度被表彰者の報告及び承認について	承認
議案第 2 号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員の同意について	同意
議案第 3 号	平成 2 6 年度一般会計補正予算 (第 1 号) について	承認
議案第 4 号	平成 2 6 年度就労支援事業特別会計補正予算 (第 1 号) について	承認
議案第 5 号	平成 2 5 年度事業報告・決算報告の承認について 平成 2 5 年度業務監査報告について	承認

③ 第3回（平成26年7月17日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第6号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員の同意について	承認
議案第7号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会委員会委員の同意について	同意
議案第8号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会苦情解決に関する実施規程に基づく第三者委員の承認について	承認
議案第9号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会職員就業規程の改定について	承認
議案第10号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の改定について	承認
議案第11号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会福祉用具等貸出事業要綱の改定について	承認
議案第12号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会こすもす福祉作業所運営規程の改定について	承認
議案第13号	平成26年度一般会計補正予算（第2号）について	承認
議案第14号	平成26年度就労支援事業特別会計補正予算（第2号）について	承認
議案第15号	平成26年度公益事業特別会計補正予算（第1号）について	承認

④ 第4回（平成26年10月9日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第16号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会公印規程の制定について	承認
議案第17号	平成26年度一般会計補正予算（第3号）について	承認
議案第18号	平成26年度就労支援事業特別会計補正予算（第3号）について	承認

⑤ 第5回（平成27年1月22日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第19号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会介護保険事業検討委員会設置要綱の廃止について	承認
議案第20号	社協事業検討委員会設置要綱の廃止について	承認
議案第21号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部を改定する規程について	承認
議案第22号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会再雇用職員就業規程の改定について	承認

議案第 23 号	平成 2 6 年度一般会計補正予算（第 4 号）について	承認
議案第 24 号	平成 2 6 年度公益事業特別会計補正予算（第 2 号）について	承認
議案第 25 号	平成 2 6 年度就労支援事業特別会計補正予算（第 4 号）について	承認

⑥ 第 6 回（平成 2 7 年 3 月 2 6 日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第 26 号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会評議員の同意について	同意
議案第 27 号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会心身障害児（者）一時預かり事業実施要綱の廃止について	承認
議案第 28 号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会有償家事援助サービス事業実施要綱の改定について	承認
議案第 29 号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の改定について	承認
議案第 30 号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会職員就業規程の改定について	承認
議案第 31 号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会臨時職員、嘱託職員及び非常勤職員に関する規程の改定について	承認
議案第 32 号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会経理規程の改定について	承認
議案第 33 号	平成 2 6 年度一般会計補正予算（第 5 号）について	承認
議案第 34 号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会平成 2 7 年度事業計画・予算について	承認

(イ) 評議員会

① 第 1 回（平成 2 6 年 5 月 2 8 日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第 1 号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会理事の選任について	選任
議案第 2 号	平成 2 6 年度一般会計補正予算（第 1 号）について	承認
議案第 3 号	平成 2 6 年度就労支援事業特別会計補正予算（第 1 号）について	承認
議案第 4 号	平成 2 5 年度事業報告・決算報告の承認について 平成 2 5 年度業務監査報告について	承認

② 第2回（平成26年7月17日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第5号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会苦情解決に関する実施規程に基づく第三者委員の承認について	承認
議案第6号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会職員就業規程の改定について	承認
議案第7号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の改定について	承認
議案第8号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会福祉用具等貸出事業要綱の改定について	承認
議案第9号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会こすもす福祉作業所運営規程の改定について	承認
議案第10号	平成26年度一般会計補正予算（第2号）について	承認
議案第11号	平成26年度就労支援事業特別会計補正予算（第2号）について	承認
議案第12号	平成26年度公益事業特別会計補正予算（第1号）について	承認

③ 第3回（平成26年10月9日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第13号	平成26年度一般会計補正予算（第3号）について	承認
議案第14号	平成26年度就労支援事業特別会計補正予算（第3号）について	承認

④ 第4回（平成27年1月22日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第15号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会介護保険事業検討委員会設置要綱の廃止について	承認
議案第16号	社協事業検討委員会設置要綱の廃止について	承認
議案第17号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部を改定する規程について	承認
議案第18号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会再雇用職員就業規程の改定について	承認
議案第19号	平成26年度一般会計補正予算（第4号）について	承認
議案第20号	平成26年度公益事業特別会計補正予算（第2号）について	承認
議案第21号	平成26年度就労支援事業特別会計補正予算（第4号）について	承認

⑤ 第5回（平成27年3月26日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第22号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会心身障害児（者）一時預かり事業実施要綱の廃止について	承認
議案第23号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会有償家事援助サービス事業実施要綱の改定について	承認
議案第24号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の改定について	承認
議案第25号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会職員就業規程の改定について	承認
議案第26号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会臨時職員、嘱託職員及び非常勤職員に関する規程の改定について	承認
議案第27号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会経理規程の改定について	承認
議案第28号	平成26年度一般会計補正予算（第5号）について	承認
議案第29号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会平成27年度事業計画・予算について	承認

(ウ) 三役会（秋川ふれあいセンター）

区分	実施日等	内容
第1回	5月21日	① 理事会・評議員会提出議案等について ② 平成26年度表彰式について
第2回	7月10日	① 理事会・評議員会提出議案等について ② 理事会・評議員会報告事項等について
第3回	10月2日	① 理事会・評議員会提出議案等について ② 理事会・評議員会報告事項等について
第4回	1月15日	① 理事会・評議員会提出議案等について ② 報告事項
第5回	2月18日	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会設立20年記念事業について
第6回	3月19日	① 理事会・評議員会提出議案等について ② 報告事項

(エ) 監査（秋川ふれあいセンター）

区分	実施日	内容
内部監査	5月22日	平成25年度事業報告及び決算監査

(オ) 財政委員会 (秋川ふれあいセンター)

区 分	実 施 日	内 容
第1回	8月5日	① 正副委員長選出 ② 平成26年度社協会員募集について ③ 平成26年度歳末たすけあい・地域福祉募金について ④ 第19回福祉バザーへの参加協力について
第2回	2月4日	① 会員会費の現状について ② 社協会員会費のあり方について

(カ) 地域福祉活動推進委員会 (秋川ふれあいセンター)

区 分	実 施 日	内 容
第1回	9月3日	① 正副委員長選出 ② 地域福祉活動推進委員会の所掌事業内容について ③ ボランティア・市民活動団体助成金の審査について
第2回	3月9日	平成27年度地域福祉活動推進委員会所掌事業計画(案)について

(キ) 在宅福祉サービス推進委員会 (秋川ふれあいセンター)

区 分	実 施 日	内 容
第1回	10月15日	① 正副委員長選出 ② 平成26年度社協在宅福祉サービスの動向について ③ 平成27年度制度改正等による社協事業運営への影響について
第2回	2月16日	① 有償家事援助サービスにおける利用料減免制度の廃止(案)について ② 心身障害児(者)一時預かり事業の現状と今後の方向性について ③ 介護保険制度の改正に伴う総合支援事業の実施について

(ク) 広報委員会 (秋川ふれあいセンター)

区 分	実 施 日	内 容
第1回	5月26日	① 第113号の反省について ② 第115号の発行について
第2回	7月24日	① 第115号の反省について ② 第116号の発行について
研 修	9月10日	広報写真研修
第3回	9月22日	① 第116号の反省について ② 第117号の発行について
第4回	11月21日	① 第117号の反省について ② 第118号の発行について

第5回	1月26日	① 第118号の反省について ② 第119号の発行について
第6回	3月19日	① 第119号の反省について ② 第120号の発行について

ウ 連絡・調整等

区 分	実施日等	内 容
町内会・自治会連合会	通 年	社協事業（行事等）のお知らせと協力をお願い ① 日赤社資 ② 社協会費 ③ 赤い羽根共同募金 ④ 歳末たすけあい・地域福祉募金 ⑤ ふれあい福祉委員会 ⑥ 福祉バザー
民生委員協議会	通 年	社協事業（行事等）のお知らせと協力をお願い ① 生活福祉資金 ② 成年後見推進事業 ③ 災害ボランティア養成講座 ④ 福祉バザー
東京都社協会長・事務局長会	通 年	① 東社協評議員会・事務局長会に出席 ② 東社協及び都内区市町村社協との連絡・調整
都内社協職員連絡会	通 年	① 区市町村社協職員連絡会の事業計画及び予算の検討 ② テーマ別研究会、職員交流会等への出席
社協西多摩ブロック会長・事務局長会	通 年	① 社協西多摩ブロック（青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、日の出町、瑞穂町、奥多摩町、檜原村）の会長・事務局長会を開催 ② 社協西多摩ブロックの情報交換
社協西多摩ブロック職員連絡会 西多摩ブロック職員障害者施設連絡会	通 年	① 社協西多摩ブロック職員連絡会の運営委員会への出席、事業計画及び予算の検討 ② ボランティア担当者会議への出席 ③ 生活福祉資金担当者会議への出席 ④ 地域福祉権利擁護事業担当者会議への出席 ⑤ 総務担当者会議への出席 ⑥ 学習会・交流会への参加 ⑦ 西多摩ブロック障害者施設連絡会幹事会への出席、施設交流会及び学習会へ参加
寄付金（物品）等の収受	通 年	用途を指定しない寄付金（一般寄付）は、社協の福祉事業へ充当し、寄付物品は福祉施設等へ寄贈。

エ 社協会員（会費）の募集

- (ア) 個人会員会費 1口500円として世帯単位
(イ) 団体会員会費 1口2,000円（施設会員は1口5,000円）として事業所単位
(ウ) 実績 11,701,500円
個人会員 8,321,500円 16,847世帯
団体会員 3,380,000円 780団体

(2) 調査・研究事業

ア 西多摩ブロック社協役員研修会

実施日等 平成26年7月7日 青梅市福祉センター2階集会室
 内 容 「伝統の風情に思う」
 講 師 東京都社会福祉協議会 副会長 星野 亮雅 氏

イ 西多摩ブロック社協会長・事務局長研修会

実施日等 平成26年11月27日～11月28日 東京都大島町
 内 容 大島町社会福祉協議会及び土砂崩落現場 視察

ウ 職員研修

高齢者のアルコール問題と供依存、養護者による高齢者虐待対応研修、精神保健福祉基礎研修Ⅰ、社会福祉法人新会計基準研修、社会福祉法人新会計基準決算研修、社会福祉事業従事者人権研修Ⅰ、社会福祉事業従事者人権研修Ⅱ、中堅職員研修、中堅後記職員研修、改正労働安全衛生法講習会、区市町村苦情対応機関専門研修、特定給食施設栄養管理講習会、安全運転管理者講習会、副安全運転管理者講習会、食事サービスを考える集い、労働基準法等に関する基礎研修、社会福祉士実習指導者講習会、災害ボランティアセンター運営者研修、社員のメンタルヘルス対策と企業の安全配慮義務研修、日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修会

エ 地域福祉活動計画策定に伴うアンケート調査

地域福祉活動計画策定（27年度実施）の基礎資料となる調査を実施した。

(3) 普及宣伝事業

ア 広報活動

広報紙「あいネットあきる野」の発行

発行日等	内 容
第113号 (5月15日)	① 「市民の参加と支えあいによる福祉のまちづくり」の実現を目指して～平成26年度の新たな取組と新役員体制～ ②～③社協の事業紹介（すごろく風） ④ 赤十字減災セミナー、災害ボランティア養成講座、傾聴ボランティア養成講座、演芸ボランティア発表会、地域へズームイン
第114号 (6月15日) 夏ボラ特集号	① 2014夏！体験ボランティア参加者募集 ②～④ 分野別活動先83施設・団体におけるプログラムの紹介
第115号 (7月15日)	① 平成26年度社協会員募集、嘱託職員募集 ② 平成25年度事業報告と決算報告、平成26年度社会福祉協議会表彰式、寄付者名簿 ③ 親子レクリエーション事業、あきる野市民チャリティゴルフ大会参加者募集、ボランティア・市民活動事業費助成、赤い羽根共同募金地域配分申請受付、日本赤十字社会費のお礼、町内会・自治会加入案内 ④ 秋川ふれあいセンター紹介、子育て支援ボランティア講座、地域へズームイン
第116号 (9月15日)	① 第19回福祉バザー開催案内 ② ふれあいサロン、受験生チャレンジ支援、赤い羽根共同募金 ③ 社協会員加入報告、有償家事援助サービス協力員募集、手話通訳奉仕員交流会、介護サービス啓発イベント、町内会・自治会加入案内 ④ 夏！体験ボランティアの報告、サンタクロースボランティア募集、グリーンボランティア募集、地域へズームイン

<p>第 1 1 7 号 (1 1 月 1 5 日)</p>	<p>① 歳末たすけあい・地域福祉募金ご協力のお願いと使い道 ② 座談会「特集 地域福祉活動を行う、地域で活躍する人」 ③ 福祉バザーの報告、チャリティゴルフから車両の寄贈、寄付者報告、社協助成事業の紹介 ④ サンタクロースボランティア募集、秋川流域ふれあいクリスマス会 2 0 1 4 開催案内、あ高連文化展、障害者施設作品展、ふれあい料理教室、地域へズームイン</p>
<p>第 1 1 8 号 (1 月 1 5 日)</p>	<p>① 社協の子育て支援事業、会長新年挨拶 ② 職員募集、ヘルパー募集、有償家事援助サービス協力員募集、第 6 3 回東京都社会福祉大会、福祉バザー収益金 ③ 社協会員加入のお礼、社協団体会員加入事業所一覧、町内会・自治会加入案内 ④～⑥社協団体会員加入事業所一覧、寄付者報告 ⑦ 障がい者施設紹介 ⑧ 調理ボランティア体験教室、成年後見制度、地域福祉権利擁護事業、あきる野市民チャリティゴルフ大会参加者募集、歳末たすけあい・地域福祉募金運動、手話体験講座、地域へズームイン</p>
<p>第 1 1 9 号 (3 月 1 5 日)</p>	<p>① 災害ボランティアセンター ② 社協事業紹介 ふれあい食事サービス、認知症サポーター研修 ③ 有償家事援助サービス、子育てサロンスタッフ募集、高齢者クラブ新会員募集、高齢者クラブ助け合い募金、町内会・自治会加入案内 ④ チャリティゴルフ大会、グリーンボランティア、成年後見制度相談会、介護支援ポイント制度、秋川ふれあいセンター、団体会員加入、こすもす福祉作業所利用者募集、寄付者報告、地域へズームイン</p>

イ 産業祭への出展

社会福祉協議会の事業のPRのため産業祭へ出展し、ポップコーン、社協リーフレット等を配布し、社協認知度アンケートを実施した(平成26年11月8日(土)～9日(日))。

(4) 援護事業

災害見舞金支給規程に基づき、ご遺族に対し弔慰金を贈った。
火災による死亡(1件) 20,000円

(5) チャリティ事業

ア あきる野市民チャリティゴルフ大会への支援

市民相互の親睦と福祉に貢献することを目的に、社会奉仕団体等を中心に実行委員会が組織され、年2回の大会が開催され支援した。

(ア) 第35回大会

実施日 平成26年4月21日(月)
場 所 東京五日市カントリー倶楽部
参加者 233名
収益金 523,370円
実行委員会 第2回 平成26年4月4日(金)

(イ) 第36回大会

実施日 平成26年10月3日(金)

場 所 立川国際カントリー倶楽部
 参加者 177名
 収益金 377,926円
 実行委員会 第1回 平成26年6月6日(月)
 第2回 平成26年9月11日(木)

(ウ) 第37回大会
 実行委員会 第1回 平成26年12月11日(木)

イ 第19回福祉バザー

町内会・自治会、ふれあい福祉委員会、ボランティア団体等で実行委員会が組織され、その収益金を寄付し、地域福祉に寄与することを目的とした福祉バザーを支援した。

(ア) 五日市会場

日 時 平成26年10月18日(土) 午前9時から搬入・値付け
 10月19日(日) 午前10時から午後3時 販売・片付け

会 場 五日市会館

売上金額 1,797,726円

提供点数 8,040点

協力者数 18日 207名、19日 241名 合計448名

実行委員会 平成26年8月21日(木)

売場役員会議 平成26年10月2日(木)

(イ) 秋川会場

日 時 平成26年10月25日(土) 午前9時から搬入・値付け
 10月26日(日) 午前10時から午後3時 販売・片付け

会 場 秋川ふれあいセンター

売上金額 1,996,654円

提供点数 9,206点

協力者数 25日 270名、26日 330名 合計600名

実行委員会 平成26年8月28日(木)

売場役員会議 平成26年10月7日(火)

2 有償家事援助サービス事業

(1) 家事援助サービス事業

高齢者、障がい者及びひとり親家庭等で、家事援助を必要とする世帯に有料でサービスを提供した。

ア 利用状況

区 分	利用者(人)	延べ利用回数(回)	延べ利用時間(時間)
4月	45	122	195.0
5月	46	136	221.5
6月	46	142	216.0
7月	47	142	220.0
8月	45	131	206.0
9月	47	139	217.0
10月	47	150	239.5
11月	48	123	197.5
12月	48	132	215.5

1月	44	114	186.5
2月	45	117	182.0
3月	39	124	197.0
合計	547	1,662	2,493.5
月平均	45.6	138.5	207.8

イ 協力員連絡会

- (ア) 第1回 平成26年12月12日(木) 協力員19名
市民活動推進係の宮崎寛也主事を講師に「成年後見制度について」と題し、家事援助サービス、移送サービス合同の連絡会を開催した。後半は、家事援助サービスと移送サービスに分かれ、事務連絡を行った。
- (イ) 第2回 平成27年3月2日(月) 協力員28名
社協ケアセンターの榊原秀明所長を講師に「介護保険について」と題し、家事援助サービス、移送サービス合同で連絡会を開催し、介護保険の基礎について受講した。

ウ コーディネーター研修等への参加

東京都社会福祉協議会が主管する在宅福祉サービス部会に所属し、コーディネーターの資質向上を目的とした学習会やセミナーに参加した。

- (ア) 学習会
実施日 第1回 平成26年9月9日(火)
内容 住民参加型在宅福祉サービス団体のコーディネーター、協力員のセルフケア～ストレスと上手につきあう方法～
- (イ) 研究セミナー等
新地域支援事業における助け合い活動推進に関わる研修会
－高齢者等を地域で支える生活支援サービスの充実に向けて－
実施日 平成27年1月20日(火)
内容
講演「東京都の高齢化の現状と地域で支え合う取組について」
パネルディスカッション
「生活支援コーディネーター及び協議体とは」
「助け合い活動推進へ向けた武蔵野市の取り組み」
「社会的包摂の視点で住民と共にあたたかなまちを紡いでいく」
「さわやか福祉の会、流山ユニー・アイネットの取り組み」
講義・質疑応答
「地縁活動」「居場所」「地域通貨」「有償ボランティア」「配食サービス」
「認知症者に対する地域支援」「高齢者の社会参加」「ネットワーク作り」

(2) 移送サービス事業

高齢者や障がい者等で公共交通機関等の利用による移動が困難な方に本会の車両を利用して、有料でサービスを提供した。

ア 利用状況

区分	利用者(人)	延べ利用回数(回)	延べ利用時間(時間)
4月	52	229	281.5
5月	52	254	320.0
6月	53	230	286.5
7月	56	256	310.5
8月	52	210	254.0

9月	53	223	263.5
10月	57	262	342.5
11月	56	241	308.5
12月	54	248	299.0
1月	53	232	283.5
2月	52	215	278.0
3月	56	235	278.0
合計	646	2,835	3,505.5
月平均	53.8	236.3	292.1

イ 協力員連絡会

(ア) 第1回

実施日 平成26年7月25日(金)

参加者 協力員14名

内容 三人一組で役割分担(協力員役・車イス利用者役・記録係)を決め、路上にて互いの運転をチェックした。後半は、運転の振り返りと、移送サービスについての確認事項を行った。

(イ) 第2回

実施日 平成27年3月2日(月)

参加者 協力員11名

内容 午前中は、西多摩自動車練習所の吉野繁所長による、簡単な講義と実際の運転指導を行った。

午後は家事援助サービスと合同で研修を行った。

*家事援助サービスの項を参照

ウ コーディネーター研修への参加

東京都社会福祉協議会が主管する在宅福祉サービス部会に所属し、コーディネーターの資質向上を目的とした研修会や学習会に参加した。

(ア) 研修会

① 第1回 平成26年10月1日(水)

ケーススタディとケース会議(基礎編)

② 第2回 平成26年10月3日(金)

医学の基礎知識

③ 第3回 平成26年10月14日(火)

権利擁護とエンパワメント

④ 第4・5回 平成26年11月13日(木)

対人援助技術の基本・対人援助技術の実際

(イ) 学習会

第1回 平成26年11月25日(月)

ケーススタディとケース会議(実践編)

(3) 心身障害児(者)一時預かり事業

日常生活において介護を要する障がい児(者)で、保護者又はその家族が疾病等により介護する人がいない場合に有料でサービスを提供した。

ア 利用状況

区分	利用者(人)	延べ利用回数(回)	延べ利用時間(時間)
4月	1	3	18.0

5月	0	0	0.0
6月	0	0	0.0
7月	1	3	15.0
8月	1	8	45.0
9月	0	0	0.0
10月	0	0	0.0
11月	0	0	0.0
12月	0	0	0.0
1月	0	0	0.0
2月	0	0	0.0
3月	2	2	7.0
合計	5	16	85.0
月平均	0.4	1.3	7.1

- イ 2014夏！体験ボランティアの受入れ
社協が主催する2014夏！体験ボランティアに協力し、3名を受け入れた。

3 高齢者福祉・母子福祉・障がい者福祉事業

(1) 福祉理容サービス（通年）

寝たきりや障がいなどの理由で外出困難な方を対象に、理容券を発行（基本発行券 1枚 1,500円、追加発行券 1枚 3,000円）し、「あきる野市福祉理美容の会（登録者 9名）」の協力を得て、自宅訪問により理美容を実施した。

ア 理容券発行実績

- (ア) 申込件数 53件
(イ) 基本発行枚数 149枚
(ウ) 追加発行枚数 31枚

イ 使用枚数

- (ア) 基本発行券 115枚
(イ) 追加発行券 17枚

ウ 未使用枚数

- (ア) 基本発行券 34枚
(イ) 追加発行券 14枚

(2) 親子レクリエーション

ひとり親家庭や障がい児（者）のいる家庭は、日頃、遠方への外出が比較的困難であるとの考えから、親子の交流、思い出作りの機会、世帯間の交流を促進する機会を提供することを目的に、親子レクリエーション事業を実施した。

実施日 平成26年9月6日（土）

場 所 東京ディズニーランド

参加者

- ア ひとり親家庭 11世帯 31名
イ 障がい児（者）家庭 11世帯 32名

(3) 秋川流域ふれあいクリスマス会

秋川流域の障がい児（者）相互やボランティア等との交流を図り、障がい児（者）の社会参加への一助とすることを目的に、秋川流域社会奉仕団体等により組織された秋川流域ふれ

あいクリスマス会2014実行委員会に対し経費の一部を助成した。

なお、日の出町社協及び檜原村社協と協働で事務局を担当した。

日 時 平成26年12月6日(土)午後2時30分～5時00分

会 場 秋川ふれあいセンター

来場者数 500名(うち、障がい者255名)

実行委員会 第1回 平成26年8月19日(火)

第2回 平成26年9月22日(月)

第3回 平成26年11月26日(水)

(4) 身体障害者施術助成事業

身体障害者手帳1～4級の方を対象に、鍼・灸・マッサージ代等施術料金の一部(1回2,000円)を年4回までを限度に助成した。

ア 利用券発行実績

(ア) 申込件数 8件

(イ) 発券枚数 32枚

イ 利用実績 20枚

ウ 施術事業所 5か所

(5) 福祉用具等貸出事業

地域福祉の向上を図ることを目的として、市内に住所を有する個人及び団体を対象に、在宅介護、学校での福祉教育(授業)、福祉施設や町内会・自治会等の行事、及びボランティア団体の活動等への福祉用具等の貸出を実施した。

ア 利用実績

貸出件数 163件(うち、五日市事務所受付分14件)

イ 貸出内容 介護99件(うち、五日市事務所受付分14件)、学校授業7件、地域活動25件、ボランティア団体活動1件、福祉施設・事業所事業10件、その他21件

(6) 福祉喫茶もろこし畑への支援

あきる野市内の障がい者の自立及び社会参加を促進するため、秋川ふれあいセンターに設置する福祉喫茶を、あきる野市障害者団体連絡協議会と協働し、管理した。また、昼食時の音楽ボランティアのコーディネート、福祉喫茶周知等を行い支援した。

ア コーディネート件数 71件

イ ポスター及びチラシの設置(もろこし畑内) 月1回発行

(7) 福祉模擬店出店支援

障がい者団体及びボランティア団体等の財源確保を支援するため、あきる野市及び社協主催事業(スポーツ・レクリエーション大会・福祉バザー等)の周知並びに取次等を行い、障がい者団体等の模擬店出店を支援した。

ア 第19回あきる野市民スポーツ・レクリエーション大会 平成26年5月11日(日)

出店団体 登録団体1団体(ボランティア団体)

NPO法人障がい者支援団体2団体

イ 第19回福祉バザー(五日市会場) 平成26年10月19日(日)

出店団体 登録団体1団体(ボランティア団体)

ウ 第19回福祉バザー(秋川会場) 平成26年10月26日(日)

出店団体 登録団体1団体(ボランティア団体)

(8) 障害者団体保険加入への支援

障害者団体が安心して活動できるよう、賠償責任保険及び傷害保険の加入について支援した。

- ア 登録団体 5 団体
- イ 登録人数 251 名

4 ふれあい食事サービス事業

(1) ふれあい食事サービス

70歳以上の単身、高齢者世帯、これに準ずる世帯、障がい及び認知症などにより介護を要する方等を対象に、調理・配食を市民のボランティアによる参加を得て、水又は木曜日のいずれか週1回、1食500円の利用負担により配食サービス（昼食）を実施した。

ア 利用実績

- (ア) 延べ実施回数 101回
- (イ) 提供食数 延べ 6,581食
- (ウ) 1回当たり平均利用者数 65食

イ その他

給食・栄養管理者の資質向上を目的に、東京都社会福祉協議会及び東京都西多摩保健所の研修に参加するとともに、ボランティア同士の情報交換として連絡会を開催した。

- (ア) 第29回食事サービスを考えるつどい
実施日 平成26年10月11日（土）
場 所 飯田橋セントラルプラザ
- (イ) 第2回特定給食施設栄養管理講習会
実施日 平成26年5月8日（木）
場 所 羽村市生涯学習センター ゆとろぎ
- (ウ) 第7回特定給食施設栄養管理講習会
実施日 平成26年10月9日（木）
場 所 羽村市生涯学習センター ゆとろぎ
- (エ) 第1回ふれあい食事サービス事業連絡会
実施日 平成26年7月18日（金）
場 所 秋川ふれあいセンター
- (オ) 第2回ふれあい食事サービス事業連絡会
実施日 平成27年1月20日（火）
場 所 秋川ふれあいセンター

(2) 調理ボランティア活動

市民のボランティア活動への参加を推進するため、市民ボランティアの参加を得てお弁当作りを行った。大勢で調理することにより、自宅での調理が難しい利用者にも、地元食材をなるべく使用した手作りのお弁当を調理した。なお、調理に当たっては、栄養士の指導のもと、衛生管理の研修を行いながら進めた。

ア 調理ボランティア

- (ア) 登録団体数 7 団体
- (イ) 登録者数 119 名
- (ウ) 延べ活動者数 1,318 名 ※平均活動者数 13 名

イ 食品衛生講習会

調理ボランティアの衛生面の知識を高め、食中毒等の事故がないよう事業を実施することを目的に、食品衛生講習会を実施した。

実施日 平成26年9月12日（金）、26日（金）

場 所 五日市保健センター、秋川ふれあいセンター
講 師 西多摩保健所職員
参加者 64名

(3) 配食ボランティア活動

市民のボランティア活動への参加を推進するため、市民ボランティアの参加を得て、お弁当を届けている。市民ボランティアが、声かけ・見守りや短時間の話し相手役を兼ねることにより、日頃外出の機会が少ない利用者が、地域と交流できる場を設けた。

ア 配食ボランティア

(ア) 登録団体数 5団体
(イ) 登録者数 70名
(ウ) 活動者数 延べ2,322名 ※平均活動者数 23名

イ 交通安全講習会

配食ボランティアの交通事故防止及び事故対応に関する知識を高め、安全にお弁当を届けることを目的に、交通安全講習会を実施した。

実施日 平成26年11月7日(金)

場 所 秋川ふれあいセンター

講 師 福生警察署交通総務課職員

参加者 21名

(4) ボランティア団体への活動費助成

調理・配食ボランティア活動をしている方々が主体的に情報交換等を行い、活動意識や技術を向上させることを目的として、ボランティア助成金(1グループあたり5,000円)を交付した。

ア 助成団体 12団体(調理ボランティア 7団体・配食ボランティア 5団体)

イ 合計助成額 60,000円

5 ボランティア活動推進事業

安心して暮らせる福祉のまちづくりのため、ボランティア・市民活動に多くの市民が自発的に参加できるよう、各種情報を収集・整備し、各種相談へ対応が可能となるよう努めた。また、あきる野ボランティア・市民活動センターが広く認知されるように、市民と一体となった事業の企画、啓発講座の開催、PR活動を実施した。

(1) ボランティア・市民活動への啓発(きっかけ作り)

市民自らが様々な福祉問題、地域問題及び社会問題に気付き、自らの手によって解決を図るための活動を始められるよう、啓発の機会として、講座、講演会等を開催した。

ア 社協主催各種研修会・講演会の開催

(ア) ボランティアコーディネーター基礎講座

日 時 平成26年4月23日(水) 午後2時～4時

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

講 師 後藤 麻理子 氏

(NPO法人日本ボランティアコーディネーター協会事務局)

受講者 夏体験ボランティア受入れ施設及び団体 34名

(イ) 傾聴ボランティア養成講座

日 時 平成26年6月18日、25日、7月2日、9日、16日

全水曜日 5回 午後1時30分～4時

場 所 秋川ふれあいセンター2階会議室

講 師 後庵 正治 氏 (NPO法人P.L.A理事長)

受講者 15名

- (ウ) 調理ボランティアふれあい料理教室
 日 時 平成26年12月8日(月) 午前10時30分～午後1時30分
 場 所 秋川ふれあいセンター調理室
 講 師 地域活動栄養士のらぼうず(社協登録ボランティア・市民活動団体)
 参加者 19名
- (エ) 傾聴ボランティアフォローアップ講座
 日 時 平成27年2月4日(水) 午後1時30分～4時
 場 所 秋川ふれあいセンター2階会議室
 講 師 後庵正治氏(NPO法人P.L.A理事長)
 受講者 16名
- (オ) 調理ボランティア体験料理教室
 日 時 平成27年2月10日(火) 午前9時00分～午後12時30分
 場 所 秋川ふれあいセンター調理室
 講 師 ふれあい食事サービス事業 栄養士
 参加者 12名
- (カ) 手話体験講座
 日 時 平成27年2月18日、25日、3月4日、11日 全水曜日
 午前10時00分～正午
 場 所 秋川ふれあいセンター2階会議室
 講 師 手話サークルかかし(登録ボランティア・市民活動団体)
 五日市手話サークル・クローバー(登録ボランティア・市民活動団体)
 手話サークル虹(登録ボランティア・市民活動団体)
 参加者 21名
- イ 団塊の世代を対象としたボランティア企画の実施
- (ア) サンタクロースボランティア事業
 日 時 平成26年12月24日(水)、25日(木) 午後5時～8時30分
 場 所 あきる野市内希望者宅
 申込者 58世帯(24日34世帯、25日24世帯)
 参加者 9名(ボランティア)
- ウ 子育て世代を支援するボランティア企画等の実施
- (ア) 子育て支援ボランティア講座
 日 時 平成26年8月27日(水) 午前10時～正午
 場 所 秋川ふれあいセンター2階会議室
 講 師 岸葉子氏(五日市わかば保育園園長・当会理事)
 篠木里恵氏(子育てサロン支援者)
 参加者 10名
- (イ) 子育て世代向け防災講座(小さな命をまもるナチュラル防災講座)
 日 時 平成26年10月8日(水) 午前10時～正午
 場 所 秋川ふれあいセンターふれあいホール
 講 師 あんどおりす氏(防災ファシリテーター)
 参加者 15名
- エ ボランティア情報の発信
 社協広報「あいネットあきる野」、「ボランティア情報誌」及び社協HPにて、各種活動情報を、幅広い年代へ提供した。
 ボランティア情報誌
 奇数月15日発行(平成26年5月15日、7月15日、9月15日、11月15日、平成27年1月15日、3月15日)

オ 夏！体験ボランティア事業

市内福祉施設・団体へ協力を要請し、夏休みを利用して小学生から社会人までが、様々なボランティア活動を体験できる機会として「2014夏！体験ボランティア事業」を実施し、日常のボランティア・市民活動へのきっかけ作り及び社会勉強の学習の場とした。

- (ア) 参加者 466名
- (イ) 延べ参加者 623名
- (ウ) 受入施設・団体 83団体
- (エ) 社協広報「あいネット」夏！体験ボランティア特別号（6/15）発行

(2) 相談体制の充実

市民、団体及びNPO法人等からの多様な相談に応じ、ニーズに対応できるよう、市内外の情報ネットワークを構築するとともに、相談業務に関わる職員自身の資質向上のため、東京ボランティア・市民活動センター主催の研修に積極的に参加した。

- ア 受付件数 153件
- イ その他 平成26年度区市町村ボランティア・市民活動センター新任研修（全7回）

(3) ボランティア・市民活動団体の登録

ボランティア・市民活動団体の登録を受け、社協が各団体の情報の中心となり、市民からの相談等に活用し、市民のボランティア・市民活動への参加を推進した。また、登録団体に対しては、市民への団体紹介等の情報提供及びボランティアルームの貸出を行い、登録団体の活動を支援した。

- ア 登録団体数 25団体
- イ ボランティアルーム貸出実績
 - (ア) 利用団体数 158団体
 - (イ) 利用回数 331回
 - (ウ) 利用人数 4,622名
- ウ 情報検索サイト「あっとチラシ」への団体情報の掲載支援
掲載団体 8団体

(4) ボランティア・市民活動団体事業への助成

ボランティア・市民活動への幅広い市民の参加及びボランティア・市民活動団体の活動の活性化を図り、より一層地域福祉が推進することを目的にあきる野市内におけるボランティア団体・市民活動団体が実施する市民対象のボランティア事業に対し、最大5万円の事業費を助成した。

- ア 助成団体数 3団体
- イ 助成事業内容
 - (ア) 視覚障がい者のための音訳ボランティア養成講座
 - (イ) 障がい者理解のための講演会
 - (ウ) 障がい者施設通所者とふれあい交流会

(5) 個人ボランティアの登録

継続的なボランティア・市民活動情報の提供を希望する市民を登録し、ボランティア依頼があった際に情報をメールにより即時発信し、またボランティア情報誌へ掲載するなど活動希望者を募り、迅速な課題解決を目指した。

登録ボランティア数 69名

(6) 演芸ボランティアの登録

趣味活動を通じたボランティア活動（施設慰問等）の場を希望する演芸ボランティア団体を登録し、その団体の情報を公開することにより地域行事や社会福祉施設等の要望に応えた。

- ア 登録演芸ボランティア 72団体

イ 演芸ボランティア発表会

日 時 平成26年6月27日（金） 午前10時～午後4時30分

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

参加者 27団体

来場者 一般市民、町内会・自治会関係者、福祉施設職員及び利用者等

(7) 学校授業への協力

教育機関で実施する福祉活動へのアドバイス、また必要に応じ、関係機関やボランティア団体の紹介・連絡調整を図った。

連絡・調整件数 3件

(8) ボランティア活動保険等の受付

ボランティア活動中の事故に備え、ボランティア保険の紹介、また、ボランティア団体、市民活動団体が行事等を行う際の行事保険の紹介及び加入手続きの受付事務を実施した。

保険加入受付件数及び人数

ア ボランティア保険 191件 1,372名

イ 行事保険 59件 3,971名

(9) 災害ボランティアセンターに関する取組

市内において、大規模災害が発生した際に、市内での災害ボランティアによる支援活動が迅速かつ効果的に行えるよう災害ボランティアを養成し、事前登録を進めた。さらに「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」に基づき、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施した。

ア 災害ボランティアの養成

(ア) 災害ボランティア養成講座等

① 地域力アップセミナー及び災害ボランティア養成講座

日 時 平成26年6月29日（日）

地域力アップセミナー 午前10時～正午

災害ボランティア養成講座 午後1時30分～4時

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール及び調理室

講 師 李仁鉄氏（NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク事務局長）

受講者 地域力アップセミナー 47名 災害ボランティア養成講座 21名

② 災害ボランティアステップアップ講座【Ⅰ】

日 時 平成26年7月27日（日）午後2時～4時

場 所 秋川ふれあいセンター 2階会議室

講 師 鈴木祐介氏（大島社協ボランティアセンター副センター長）

参加者 19名（災害ボランティア登録者）

③ 災害ボランティアステップアップ講座【Ⅱ】視察研修会

日 時 平成26年9月7日（日）午前9時30分～午後5時30分

場 所 静岡県小山町社会福祉協議会 健康福祉会館

講 師 新井昇氏（小山町危機管理官）

阿部司氏（元須走地区下原区長）

松田直樹氏（小山町社会福祉協議会）

参加者 22名（災害ボランティア登録者）

④ 災害ボランティア連絡会

日 時 平成27年1月25日（日）午前10時～正午

場 所 秋川ふれあいセンター 2階会議室

講師 加納佑一氏（東京ボランティア・市民活動センター）

参加者 20名（災害ボランティア登録者）

（イ） 災害ボランティア登録者（災害ボランティア養成講座受講者含む） 61名

イ 災害ボランティアセンター設置・運営訓練

日時 平成26年11月23日（日） 午前8時～12時15分

場所 秋川ふれあいセンター、五日市中学校校庭

参加者 登録災害ボランティア18名、職員12名

ウ あきる野市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの改訂

災害ボランティアセンター設置・運営訓練により把握された課題等を参考にし、改訂を行った。

エ 災害時相互協力協定の締結

あきる野青年会議所と災害時に効果的なボランティア活動が行えるよう協定を締結した。

日時 平成27年3月17日（火） 午前10時から10時30分

場所 秋川ふれあいセンター 2階ボランティアルーム

出席者 青年会議所 8名

6 ふれあいのまちづくり事業

（1） ふれあい事業の推進

ア 関係機関等との連絡調整

ふれあい福祉委員会、町内会・自治会及び民生委員・児童委員等による地域のたすけあい活動を推進するための連絡調整を行った。

イ 職員の地区担当制

ふれあい福祉委員会・ふれあいサロンの支援・連携強化及び地域の福祉課題把握をより一層推進するため、ふれあい福祉委員会連絡協議会の地区分けに応じ、担当者の配置を行った。

また、担当職員が地域へ顔の見える存在となるよう各福祉委員会及びサロンを訪問し、各活動に同行及び参加し、地域の福祉課題の把握に努めた。

（2） ふれあい福祉委員会運営事業

ア ふれあい福祉委員会への助成金交付

ふれあい福祉委員会が行う、声かけ・見守り活動等の地域福祉活動を支援し、組織の育成を図るため助成金を交付した。

（ア） 交付委員会数 80委員会

（イ） 交付金額 5,035,584円

イ ふれあい福祉委員会連絡協議会の会議

ふれあい福祉委員会活動の情報交換及び協議検討を行った。また、各福祉委員会の代表者から選出された18名による地区代表者会議は各委員会活動等の状況を把握し、課題等の協議・検討を行い全体会議又は地区会議に報告した。

（ア） 正副会長会議

① 第1回 平成26年5月15日（木） 市役所別館

民生・児童委員連絡協議会協力員の依頼、社協評議員及び配分推薦委員の選出、新任研修会の実施、第1回地区会議の実施について

② 第2回 平成26年7月15日（火） 五日市交流センター

地区研修会の実施、ふれあい福祉委員名簿の作成について

③ 第3回 平成26年11月13日（木） 秋川ふれあいセンター

第2回地区会議の実施について

④ 第4回 平成27年3月12日（木） 五日市交流センター

平成27年度ふれあい福祉委員会事業・活動計画及び予算及び全体会議の実

施、ふれあい福祉委員会助成金の見直しについて

(イ) 地区代表者会議

- ① 第1回 平成26年5月8日(木) 秋川ふれあいセンター
正副会長の選出、新任研修会の実施、第1回地区会議の実施について
- ② 第2回 平成26年7月22日(火) 秋川ふれあいセンター
地区研修会の実施、ふれあい福祉委員名簿の作成、周知用ポケットティッシュの作成について
- ③ 第3回 平成26年11月20日(木) 五日市交流センター
第2回地区会議の実施について
- ④ 第4回 平成27年3月19日(木) 秋川ふれあいセンター
平成27年度ふれあい福祉委員会事業・活動計画及び予算、全体会議の実施、ふれあい福祉委員会助成金の見直しについて

(ウ) 全体会議 平成26年4月25日(金) 秋川ふれあいセンター

委嘱書交付、担当職員の紹介、事業計画・予算に関する事務手続き、地区代表者の選出について

(エ) 地区会議

- ① 第1回 意見交換「各ふれあい福祉委員会の活動計画、取り組み等について」
東秋留地区 平成26年7月9日(水) 東部図書館エル
西秋留地区 平成26年7月17日(木) 千代里会館
多西地区 平成26年7月10日(木) 秋川ふれあいセンター
増戸地区 平成26年7月30日(水) 五日市ファインプラザ
五日市地区 平成26年7月11日(金) 五日市交流センター
戸倉・小宮地区 平成26年7月31日(木) 五日市交流センター
- ② 第2回 意見交換「1年間の活動の振り返り等について」
東秋留地区 平成27年1月27日(火) 東部図書館エル
西秋留地区 平成27年2月23日(月) 千代里会館
多西地区 平成27年2月4日(水) 秋川ふれあいホール
増戸地区 平成27年2月6日(金) 五日市ファインプラザ
五日市地区 平成27年1月23日(金) 五日市交流センター
戸倉・小宮地区 平成27年2月25日(水) 五日市交流センター

ウ ふれあい福祉委員会連絡協議会の研修

ふれあい福祉委員会活動の充実と資質向上のため研修会を実施した。研修の企画に当たっては、ふれあい福祉委員会連絡協議会の事務局として、ふれあい福祉委員が主体的に研修できるよう支援した。

(ア) 新任研修

平成26年6月3日(火) 秋川ふれあいセンター

内 容 「地区代表者紹介、社会福祉協議会の目的と活動内容、ふれあい福祉委員会の目的と活動内容について」

(イ) 地区研修

- ① 東秋留地区 平成26年6月3日(火) 秋川ふれあいセンター
内 容 「これからの住民同士の見守り活動の在り方について」
講 師 菱沼幹男氏(日本社会事業大学准教授)
- ② 西秋留地区 平成26年11月25日(金) 千代里会館
内 容 「住民との上手な接し方のヒント ～傾聴について学ぼう～」
講 師 山田豊吉氏(NPO法人ホールファミリーケア協会事務局長)
- ③ 多西地区 平成26年12月3日(水) 秋川ふれあいセンター
内 容 「応急救護講習 ～心肺蘇生法とAEDの操作～」

- 講師 秋川消防署
- ④ 増戸地区 平成26年11月14日(金) 五日市ファインプラザ
 内容 「詐欺にあわない地域づくり ～消費生活被害の実態と予防～」
 講師 中山佳代子氏(公益社団法人全国消費生活相談員協会)
- ⑤ 五日市地区 平成26年12月1日(月) 五日市交流センター
 内容 「住民との上手な接し方のヒント ～傾聴について学ぼう～」
 講師 山田豊吉氏(NPO法人ホールファミリーケア協会事務局長)
- ⑥ 戸倉・小宮地区 平成26年11月26日(水) 五日市交流センター
 内容 「高齢者の理解と接し方について」
 講師 小野沢かおり氏(五日市はつらつセンター職員)

(3) ふれあいサロン支援事業

ア サロン設置支援

市内における在宅福祉の充実を図るため、意欲ある住民自身の申請により、交流やふれあいの場を設け、高齢者、障がい者及び子育て中の親等が地域の中で孤立することを防ぐためのサロン設置を支援した。

(ア) 登録サロン数 25サロン

(イ) サロン内訳 高齢者関係21サロン、子育て関係4サロン

イ 登録サロン助成金交付(1期～6期)

ふれあいサロンの自主的な運営支援と活動促進のために、登録サロンの申請により助成金を交付した。

(ア) 延べ交付サロン数 396サロン(1期平均66サロン)

(イ) 助成金交付金額 590,800円(1サロン平均23,632円)

ウ ふれあいサロン連絡会

日時 平成26年4月11日(金)午後2時～3時30分

場所 秋川ふれあいセンター 2階会議室

内容 ふれあいサロン活動の事務手続き、保険について
 ふれあいサロン活動の課題についての情報交換

参加者 20名

エ ふれあいサロンの運営

ふれあいサロンの啓発、参加者相互の交流及び地域におけるサロン新設等を支援することを目的に、誰もが安心して参加できるモデルサロンの運営を行った。

子育て応援サロンの開催

子育て支援ボランティア養成講座修了者等の協力により、子育て中の親が孤立、孤独とならないよう、集いの場としてモデルサロンを開催した。

① 日時 平成27年1月21日(水)午前10時～正午

場所 秋川ふれあいセンター2階寿の間

参加者 39組86名の親子

② 日時 平成27年2月10日(水)午前10時～正午

場所 秋川ふれあいセンター2階寿の間

参加者 26組58名の親子

③ 日時 平成27年3月11日(水)午前10時～正午

場所 秋川ふれあいセンター2階寿の間

参加者 25組78名の親子

7 居宅介護支援事業

(1) 居宅介護サービス計画の作成

介護支援専門員が、在宅で生活している要介護・要支援状態にある介護保険被保険者からの依頼を受けて、在宅において、できる限り自立した生活が送れるよう居宅サービス計画を作成し、各指定居宅サービス事業者をはじめ、介護保険外サービス等のインフォーマルサービス事業者、その他関係団体等と連携を図り、利用者の在宅生活を支援した。

(2) 介護保険居宅介護支援事業月別国保連請求件数等

区分	要支援		要介護					合計 ※要支援は、 1/2換算
	1	2	1	2	3	4	5	
4月	2	10	28	33	20	7	4	98.0
5月	2	10	26	31	20	7	6	96.0
6月	2	10	28	37	18	9	7	105.0
7月	2	11	27	35	19	10	4	101.5
8月	2	12	31	29	21	11	4	103.0
9月	3	13	27	30	21	11	4	101.0
10月	3	11	24	31	24	9	5	100.0
11月	2	13	25	31	20	8	7	98.0
12月	4	10	26	27	22	8	6	96.0
1月	5	11	24	26	22	8	5	93.0
2月	6	11	23	26	22	9	4	92.5
3月	6	11	23	28	24	10	4	97.5
合計	39	133	312	364	253	107	60	1,182.0
月平均	3.3	11.1	26.0	30.3	21.1	8.9	5.0	98.5

(3) 要介護・要支援認定訪問調査の実施

市内に居住する要介護（支援）者や市内の施設に入所する要介護（支援）者へ、各区市町村からの委託により、要介護認定調査を実施した。

内訳は、あきる野市高齢者支援課より188件（うち新規43件）、同生活福祉課（生活保護受給者）より16件、あきる野市以外の区市町村4件の合計207名。

又、介護保険の新規申請者に対する要介護認定調査を行えるよう、あきる野市からの依頼を受けて、指定事務受託法人（要介護認定調査分）の申請を行い許可された。

(4) 介護保険給付管理事務、介護保険サービス計画費請求事務

東京都国民健康保険団体連合会へ、給付管理票とケアプラン料の請求事務を行った。

(5) 研修

管理者及び介護支援専門員が研修を受講した。

受講科目 介護支援専門員専門研修 II

「高齢者虐待について、認知症地域連携を考える～認知症対応で困ること～」

(6) 苦情処理対応

ケアマネジャーに対する苦情対応の窓口を設置しているが、苦情は無かった。

(7) 介護支援専門員ネットワーク作り

社協ケアセンターは、あきる野市内介護保険サービス事業者相互の情報交換、事業の質の向上等を目的に、あきる野市介護事業者連絡協議会の会員となっている。なお、同協議会の

運営に当たり、公共性が高い団体であることから、事務局業務を行っている。

(8) 介護サービス情報の公表制度の調査票提出

平成18年の介護保険法改正に伴い、毎年1回、事業所の現状調査を受けている。

8 訪問介護事業

(1) 訪問介護サービス

ケアマネジャーが作成した居宅サービス計画に基づき、利用者の意向を踏まえて訪問介護計画を作成し、訪問介護サービス（身体介護・生活援助）及び日常生活に必要な相談・援助活動を提供した。

また、介護保険制度の改正に伴い、事業所の資質向上と介護報酬の増額を目的に平成21年度から特定事業所加算（Ⅱ）を取得した。これに伴い、全従事者に個別研修を実施するとともに、ヘルパーに移動手当の支給や健康診断を実施した。

(2) 介護保険訪問介護事業利用件数等

区分	要支援者		要介護者		保険外		利用 人 数	延べ利用 回 数	利用時間数
	人数	回数	人数	回数	人数	回数			
4月	11	76	27	387	2	11	38	474	454
5月	11	78	26	414	1	8	37	500	482
6月	11	77	28	380	3	10	39	467	457
7月	11	86	27	367	2	10	38	463	476
8月	12	81	24	333	1	8	36	422	441
9月	13	86	27	376	2	9	40	471	449
10月	12	76	26	354	1	10	38	440	396
11月	12	65	27	346	2	10	39	421	381
12月	11	67	24	328	2	12	35	407	364
1月	13	77	24	300	0	0	37	377	319
2月	13	78	24	314	0	0	37	392	330
3月	12	82	21	284	1	1	33	367	300
合計	142	929	305	4,183	17	89	447	5,201	4849
月平均	11.8	77.4	25.4	348.6	1.4	7.4	37.3	433.4	404.1

※注1 利用回数及び利用時間には、保険適用外サービスの利用者数も含めている。
ただし、保険適用サービスの利用者とは重複しているため、延べ人数には含まない。

(3) 訪問介護員（ホームヘルパー）定例会

ヘルパーの資質向上と事務局からの連絡事項等の周知を目的に毎月末に開催した。

実施日	内 容 等
第1回 4月30日 (出席者 21名)	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度新規採用者の紹介 介護保険及び障害福祉サービスの利用実績について 勉強会「ホームヘルパーの倫理要綱について」
第2回 5月30日 (出席者 14名)	<ul style="list-style-type: none"> 健康診断の実施について ヘルパーミーティングについて 勉強会「医師法第17条、歯科医師法第17条および保健師助産師法第1条の解釈について」

第3回 6月30日 (出席者 17名)	<ul style="list-style-type: none"> ・腸内細菌検査の実施について ほか ・秋多中が行う高齢者福祉体験への協力について ・勉強会「障害者総合支援法における利用計画作成について」
第4回 7月31日 (出席者 17名)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断および腸内細菌検査の結果について ほか ・新規採用者の紹介 ・調理実習「夏野菜を利用したメニュー～タンパク質を摂る～」
第5回 8月29日 (出席者 22名)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険及び障害福祉サービスの利用実績について ・ヘルパーミーティングや各種研修会のお知らせ ・勉強会「身体介護研修～オムツ交換～」
第6回 9月30日 (出席者 17名)	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘルパーミーティングから出された疑問について ・利用者の入院等によるお見舞いやお悔みについて ほか ・勉強会「認知症高齢者への介護サービスの向上をめざして」報告
第7回 10月31日 (出席者 20名)	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都における最低賃金の改定に伴う移動手当の改定について ・秋多中が行う高齢者福祉体験への協力について (お礼と報告) ・勉強会「生活援助の範囲について～ルールづくり (その1)」
第8回 11月28日 (出席者 17名)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険及び障害サービスの利用実績について ・ヘルパーミーティングや各種研修会のおしらせ ・勉強会「生活援助の範囲について～ルールづくり (その2)」
第9回 12月25日 (出席者 20名)	<ul style="list-style-type: none"> ・年末年始における活動へのお礼と活動票の提出について ・感染症予防等に伴うマスクやエプロンの配布について ・勉強会「生活援助の範囲について～ルールづくり (その3)」
第10回 1月30日 (出席者 18名)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険及び障害福祉サービスの利用実績について ・ヘルパーミーティングや各種研修会のお知らせ ・ホームヘルパー新年顔合わせ会 ほか
第11回 2月27日 (出席者 17名)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度からの各種手当の賃上げについて ・介護ソフトの変更に伴う活動表等の様式変更について ・地域包括支援センター秋川地区の委託について ほか
第12回 3月31日 (出席者 24名)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員入退職、雇用契約書の交付、その他について ・平成26年度ヒヤリハットの状況 ・ヘルパーへの指示及び活動後の報告について ほか

(4) ヘルパーミーティング

平成22年度からヘルパーの自主的・自発的な実施形式に切り替えて行っており、事業所として継続的に支援している。

(5) 職員研修等

特定事業所加算(Ⅱ)の取得に伴い管理者及びサービス提供責任者をはじめ、全ヘルパーがそれぞれ研修を受講した。

- 受講内容等
- ・ 認知の仕組みを知って支援の質を上げよう
 - ・ 摂食・嚥下機能支援について
 - ・ 後見人の仕事について学ぼう
 - ・ 高次脳機能障害について
 - ・ 医療ニーズを見逃さないケアを学ぶ

(6) 事業所内ケース検討会

利用者の身体状況等に大きな変化があった時やヘルパー相互の共通理解等を目的にサービス提供責任者を中心として実施。

(7) 介護保険サービス事業者ネットワーク作り

居宅介護支援事業同様、あきる野市介護事業者連絡協議会の会員となっている。なお、同協議会の運営に当たり、公共性が高い団体であることから、事務局業務を担っている。

(8) 介護サービス情報の公表制度の調査票提出

居宅介護支援事業同様、平成18年の介護保険法改正に伴い、毎年1回、事業所の現状調査を受けている。

9 障害福祉サービス事業

(1) 居宅介護・移動支援サービス

障害者自立支援法（平成25年4月1日より障害者総合支援法）に基づく居宅介護計画を利用者の意向に基づき作成し、居宅介護、重度訪問介護サービス（身体介護や家事援助等）及び同行援護（重度視覚障害者に対する外出支援）とともに、地域支援事業として、外出介護・外出支援を提供した。併せて、日常生活に必要な相談・援助活動を提供した。

又、訪問介護事業同様、障害者自立支援法の改正に伴い、事業所の資質向上と介護報酬の増額を目的に平成21年度から特定事業所加算（Ⅱ）を取得した。これに伴い、全従事者に個別研修を実施するとともに、ヘルパーに移動手当の支給や健康診断を実施した。

(2) 障害者自立支援法居宅介護事業・移動支援事業利用件数等

	居宅介護			移動支援事業				延べ利用 人数	延べ利用 回数	利用時間数
	居宅	重訪	同援	身体	知的	児童	精神			
4月	14	1	9		6	1	2	33	188	384.0
5月	14	1	8		5	1	1	30	175	365.0
6月	14	1	10		5	1	2	33	177	387.5
7月	13	1	10		6	2	3	35	187	402.0
8月	13	1	10		6	1	1	32	156	355.0
9月	12	1	10		6	2	2	33	145	347.0
10月	11	1	10		7	1	3	33	128	344.0
11月	12	1	10		6	1	2	32	126	355.0
12月	13	1	10	1	6	1	3	35	131	353.0
1月	12	1	8	1	6	1	1	30	126	361.0
2月	13	1	10	1	6	2	3	36	130	350.0
3月	12	1	11	1	5	1	2	33	133	382.5
合計	153	12	116	4	70	15	25	395	1,802	4,385.5
月平均	12.8	1.0	9.7	0.3	5.8	1.3	2.1	32.9	150.2	365.5

(3) 居宅介護員（ホームヘルパー）定例会等

居宅介護員（ホームヘルパー）定例会、ヘルパーミーティング、職員研修、事業所内ケース検討会については、訪問介護事業と一体的に実施しているため、訪問介護事業の項を参照のこと。

(4) その他の業務

社協ケアセンターでは、訪問介護事業と障害福祉サービス事業を一体的に運営しているため、ホームヘルパー定例会やケース検討会、職員研修等の各項目については、上記、訪問介護の項を参照のこと。

10 生活福祉資金貸付受託事業・臨時特例つなぎ資金貸付事業 (東京都社会福祉協議会からの受託事業)

(1) 生活福祉資金貸付事業

東京都社会福祉協議会から委託を受けて、所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、貸付基準（生活費の不足ではない具体的な利用目的があり、他の資金が利用できず、未払いで償還の見込みが立つ）に該当する世帯に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的に、民生・児童委員の相談援助活動のもと実施した。

ア 福祉資金

平成26年度貸付件数 3件（障がい者用自動車、更新料、生保年金未納分）
貸付金額 2,357,220円

イ 緊急小口資金

平成26年度貸付件数 4件（初回給与、年金受給待ち、雇用保険受給待ち）
貸付金額 350,000円

ウ 教育支援資金

平成26年度貸付件数 12件 貸付金額 21,932,000円

エ 総合支援資金

平成26年度貸付件数 0件 貸付金額 0円

(2) 平成26年度貸付総額・平成26年度相談件数

ア 貸付件数 19件
イ 貸付金額 24,639,220円
ウ 相談件数 819件（電話・来所）

(3) 平成26年度末 累計貸付総額

ア 貸付件数 78件
イ 貸付金額 66,631,443円（平成27年3月末日）

11 手話通訳奉仕員派遣受託事業（あきる野市からの受託事業）

あきる野市から委託を受け、聴覚障がい者及び言語障がい者に対する福祉の増進を目的として、手話通訳奉仕員を派遣した。

(1) 利用状況

区分	利用者数	延べ利用回数	活動奉仕員数	延べ利用時間（時間）
4月	0	0	0	0時間
5月	0	0	0	0時間
6月	1	1	1	3時間

7月	1	1	1	1時間
8月	0	0	0	0時間
9月	2	2	2	5時間
10月	1	1	1	2時間
11月	2	2	1	3時間
12月	3	4	3	6時間
1月	1	1	1	1時間
2月	3	10	1	16時間
3月	3	3	2	12時間
合計	17	25	13	49時間
月平均	1.4	2.1	1.1	4.1時間

(2) 手話通訳奉仕員連絡会

実施日及び内容

- ア 第1回 平成26年7月5日(土) 参加奉仕員 5名
今年度の事業、市役所窓口ボランティア及び新規登録奉仕員の今後の研修について、市役所障がい者支援課担当者と協議した。
- イ 障がい者支援課との協議 平成26年8月12日(火)
・講演会での手話通訳依頼の窓口を社協で行うことになった。
・奉仕員の登録を市ではなく、社協で行うように変更したいという市の希望がある。
・利用申請の受け付けは、原則市で行うことに統一した。
- ウ 第2回 平成26年9月27日(土) 参加奉仕員 5名
事務連絡のあと、「成年後見制度について」地域福祉権利擁護事業担当の宮崎主事を講師に勉強会を実施した。
- エ 第3回 平成26年12月6日(土) 参加奉仕員 6名 参加ろう者 8名
「病院での手話通訳」をテーマに、広くろう者への参加を求め、手話通訳奉仕員とで話し合う交流会を実施した。
- オ 第4回 平成27年3月11日(土) 参加奉仕員 4名
来年度の事業や連絡会などについての話し合いの後、「障がい者総合支援法について」障がい者支援課の池田主任を講師に勉強会を実施した。

(3) 手話通訳奉仕員研修会

東京手話通訳者等派遣センターに講師を依頼して、手話通訳奉仕員への研修会を実施した。

実施日及び内容等 平成26年10月20日(土) 奉仕員5名
「7つのポイント、見てわかる通訳」

(4) 市役所窓口ボランティアへの支援

毎月20日(土・日曜日に当たる場合はその前日の金曜日、祝日に当たる場合はその前日)の午前9時～12時まで、あきる野市役所本庁舎1階の総合案内に、現在、登録している手話通訳奉仕員が1～2名ずつボランティアで待機し、必要な方への手話通訳を行った。本会は、奉仕員配置のコーディネート的な役割など、側面的な支援を行った。

1 2 地域福祉権利擁護事業（東京都社会福祉協議会からの受託事業）

認知症状や物忘れのある高齢者、知的障がい、精神障がい等により判断能力の低下した方を対象として、地域福祉権利擁護事業（福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理サービス、書類等の預かりサービス）の相談等に専門員が対応し、利用者との契約により生活支援員が有料でサービスを提供した。

（1） 相談実績

問合せ及び相談延べ件数 626件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	41	48	42	46	44	45	65	96	70	53	34	36	620
問合せ件数	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	6
件数	41	48	43	47	45	46	66	96	70	53	34	37	626

（2） 利用実績

利用者数 11名（高齢者 4名、精神障がい者 3名 知的障がい者 4名）

ア 新規利用者数 2名

イ 利用終了者数 3名

（3） 周知活動

一般市民への地域福祉権利擁護事業周知のため講演会、広報誌へ掲載するとともに、関係機関への事業説明等を実施した。

ア 居宅介護支援事業者向け講座

日 時 平成26年6月20日（金）午後2時～4時

講 師 渡辺智弘司法書士（にしたま司法書士事務所所属）

内 容 「成年後見制度の使い方」

参加者 36名（内訳 ケアマネジャー33名、包括支援センター職員3名）

イ 一般市民向け講演会

日 時 平成27年3月3日（火）午後2時～4時

講 師 竹原厚三郎氏（帝京平成大学教授）

内 容 「これで老後も安心！～地域福祉権利擁護事業と成年後見制度について～」

参加者 29名（内訳 あきる野市民28名、奥多摩町包括支援センター職員1名）

ウ その他

関係機関への事業説明

（ア） 市内すべての金融機関（西武信用金庫・郵便局・りそな銀行・青梅信用金庫・秋川農業協同組合・多摩信用金庫）への事業説明

（イ） ワークスタジオかがわ、金木星の郷、高齢者はつらつセンター、あきる野司法書士事務所、近藤弁護士事務所、あすく、フィレ、虹の家、あきる野学園、トライアングル、もろこし、西多摩療育支援センター、やまぐちや、ひばり分室、五日市希望の家にて事業説明

（4） 生活支援員連絡会等

生活支援員（5名）の資質向上及び情報交換のため、連絡会を開催するとともに、東社協研修に参加した。

ア 生活支援員連絡会の開催

（ア） 第1回生活支援員連絡会

日 時 平成26年5月2日（水）午後1時30分～3時

- 内 容 生活支援員同士の情報交換及び事務報告
参加者 5名
- (イ) 第2回生活支援員連絡会
日 時 平成27年3月27日(金) 午後3時～4時40分
内 容 平成26年度の事業報告及び事例検討、情報交換
参加者 4名
- イ 西多摩ブロック地域福祉権利擁護事業生活支援員研修会への参加
日 時 平成27年3月9日(月) 午後1時30分～3時30分
内 容 生活支援員情報交換会
- ウ 東社協主催研修会への参加
現任生活支援員研修会への参加
日 時 平成26年10月7日(火) 午後1時30分～4時30分
内 容 認知症高齢者の理解とコミュニケーション

(5) 専門員業務連絡会等

専門員資質向上のため東社協等で実施する連絡会・研修会、及び情報交換等のための西多摩ブロック社協担当者会等に参加した。

- ア 東社協業務連絡会等
第1回業務連絡会 平成26年6月26日(木) 午前10時～12時30分
第2回業務連絡会 平成27年2月9日(月) 午後1時45分～4時45分
- イ 東社協主催研修会等
東社協センター長会議
日 時 平成26年10月27日(月) 午後1時30分～4時30分
- ウ 全社協主催研修会
日常生活自立支援事業 専門員実践力強化研修会Ⅱ
日 時 平成27年2月22日(日)～平成27年2月24日(火)
- エ 西多摩ブロック社協地域福祉権利擁護事業連絡会
第1回連絡会
日 時 平成26年12月10日(水) 午後2時～4時
内 容 生活支援員研修会の実施について・情報交換
- オ 障害者自立支援協議会
第1回 権利擁護プロジェクト
日 時 平成26年7月22日(月) 午前10時～11時30分

13 成年後見制度推進事業（あきる野市からの受託事業）

あきる野市との業務委託契約に基づき、福祉サービス総合支援事業及び成年後見活用あんしん生活創造事業について以下の事業を実施した。

(1) 福祉サービス総合支援事業

ア 成年後見制度の利用相談	相談件数	113件
イ 福祉サービス利用に関する専門的な相談	相談件数	3件
ウ 福祉サービスの利用に際しての苦情相談	相談件数	0件
エ 判断能力不十分な人々の権利擁護相談	相談件数	53件
オ その他	相談件数	12件

(2) 福祉サービス利用援助事業

- ア 福祉サービス利用援助の拡大（財産保全管理・手続き代行サービス）
(ア) 相談件数 63件

- (イ) 契約件数 2件
- イ 苦情対応機関等の設置
司法書士による成年後見専門相談会を隔月で実施した。
 - (ア) 日 時 平成26年5月13日(火) 午後2時～4時
相談件数 3件
 - (イ) 日 時 平成26年7月8日(火) 午後2時～4時
相談件数 3件
 - (ウ) 日 時 平成26年9月9日(火) 午後2時～4時
相談件数 3件
 - (エ) 日 時 平成26年11月11日(火) 午後2時～4時
相談件数 3件
 - (オ) 日 時 平成27年1月13日(火) 午後2時～4時
相談件数 3件
 - (カ) 日 時 平成27年3月10日(火) 午後2時～4時
相談件数 2件

(3) 成年後見活用あんしん生活創造事業

- ア 相談件数 12件
- イ 成年後見人等の支援
親族後見人等による後見業務の支援としての研修会
 - 日 時 平成27年2月28日(土) 午前10時～12時
 - 講 師 第1部 石井寛昭司法書士(あきる野司法書士事務所)
第2部 親族後見人2名
 - 内 容 親族向け後見人講座「後見人の仕事について学ぼう」
 - 参加者 36名
- ウ 地域ネットワークの活用
 - (ア) 社協ホームページにて掲載
 - (イ) 成年後見制度推進機関パンフレット 1,000部作成
 - (ウ) ワークスタジオかがわ、金木星の郷、高齢者はつらつセンター、あきる野司法書士事務所、近藤弁護士事務所、あすく、フィレ、虹の家、あきる野学園、トライアングル、もろこし、西多摩療育支援センター、やまぐちや、ひばり分室、五日市希望の家にて事業説明
 - (エ) 下館谷自治会対象勉強会
 - 日 時 平成26年6月28日(土) 午後1時30分～3時
 - 参加者 43名(下館谷自治会35名・自治会長・民生委員2名・ふれあい福祉委員5名)
 - 内 容 「成年後見制度(任意後見制度)講座」
 - (オ) 手話通訳奉仕員連絡会対象勉強会
 - 日 時 平成26年9月27日(土) 午前10時～正午
 - 参加者 6名(手話通訳奉仕員5名・市役所職員1名)
 - 内 容 「成年後見制度説明」
- エ 運営委員会等の設置
 - (ア) 第1回 平成26年5月22日(木) 午後2時30分～4時45分
内 容 ① 平成25年度成年後見制度推進事業実績報告について
② 平成26年度成年後見制度推進事業計画(案)について
③ 事例検討
 - (イ) 第2回 平成26年10月31日(木) 午後2時～3時30分
内 容 ① 平成26年度成年後見制度推進事業上半期事業報告について

- ② 事例検討
- (ウ) 第3回 平成27年3月16日(月) 午後2時～3時30分
- 内 容 ① 平成26年度成年後見制度推進事業(4月～2月) 事業報告について
 ② 平成27年度成年後見制度推進事業計画(案) について
 ③ 事例検討

14 受験生チャレンジ支援貸付事業(あきる野市からの受託事業)

低所得者の子どもの就学を支援することを目的として、学習塾等受講料及び高校・大学受験料への貸付申請を行った。平成26年度は累計が51件で、内訳として受講料貸付が28件で受験料貸付が23件であった。

相談件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	33	42	11	25	17	27	18	29	35	55	56	58	406

15 介護支援ポイント制度受託事業(あきる野市からの受託事業)

介護支援ポイント受託事業管理機関として、次の業務を実施した。

- ア 介護支援ボランティアの登録及び管理
登録者数 55名
- イ 介護支援ボランティア手帳の交付
手帳交付者数 55名
- ウ 介護支援ボランティアのボランティア活動先の調整等
受入施設数 16施設
- エ 評価ポイントの付与及び管理
評価ポイント付与数 220ポイント
- オ 評価ポイント転換交付金の資金管理及び交付
評価ポイント転換交付金交付額 22,000円

16 地域包括支援センター事業(あきる野市からの受託事業)

五日市地区を担当する地域包括支援センター事業をあきる野市から受託し、地域住民の健康及び福祉の向上を包括的に進める中核的機関として、地域の高齢者及びその家族が安心して暮らせるよう相談援助業務を中心に事業を実施した。

(1) 指定介護予防支援事業所業務

指定介護予防支援事業所として、介護保険認定、要支援1及び要支援2の方への介護予防サービス計画書作成を通じ、自立に向けた支援を推進した。

- ア 介護予防ケアプラン作成
新規 61件
請求(東京都国民健康保険団体連合会) 1367件
平成27年3月31日現在実担当件数 127件
- イ 委託事業所及び件数 23事業所 延べ委託件数 461人

(2) 包括的支援事業

高齢者はつらつセンターや関係機関及び地域の関係者等との連携を強化し、事業を実施した。

- ア 介護予防ケアマネジメント業務
五日市地区の二次予防事業対象者が要介護状態になることを予防するため、必要な援助

を行った。

二次予防決定者数 151 件（うちケアプラン作成数 10 件）

イ 総合相談・支援事業

五日市地区における高齢者の相談窓口として、総合相談を受け付け、困難ケースについては、係内で情報を共有化し、チームアプローチを強化するとともに、併せて各関係者とも連携して継続的な支援を行った。総合相談件数 2423 件

ウ 権利擁護事業

高齢者はつらつセンター、市の各担当部署及び各関係者と連携を図り、専門的・継続的な視点から五日市地区の高齢者の権利擁護のため、必要な支援を行った。

(ア) 成年後見に関すること 相談者数 15 人

新規担当 高齢者専門法律相談 年 6 回実施 相談者 17 人

(イ) 高齢者虐待に関すること 通報件数 10 件

虐待認知件数 2 件

(ウ) 権利擁護に関する困難事例への対応 事例数 113 件

(エ) 消費者被害に関すること 相談者数 14 人

(オ) 権利擁護関連講座開催 2 回 77 人参加

開催日	対象	内容	参加者
11 月 12 日(水)	南秋留小学校 6 年生	人権擁護について	31
11 月 15 日(土)	あきる野市民	消費者被害を撃退！！	46

エ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

介護支援専門員、サービス事業者、民生委員及びふれあい福祉委員等とのネットワークの構築を図るとともに、高齢者はつらつセンターと連携し、介護支援専門員への支援、サポート研修を実施した。

(ア) 包括的・継続的なケア体制の構築

保健・医療・福祉等多様な関係機関とのケア体制を構築する会議、連絡会等に参加し、これらの機関とのネットワークづくりに努めた。

- ・五日市民協グループとの情報交換会
- ・あきる野市医療・福祉・介護地域連携を考える会
- ・あきる野市介護保険に関する情報連絡会
- ・西多摩医療圏認知症疾患医療・介護連携協議会 等

(イ) 地域における介護支援専門員のネットワークの活用

- ・あきる野市介護事業者連絡協議会世話人会への参加
- ・あきる野市介護事業者連絡協議会介護支援事業者部会への参加
- ・「介護の日」のイベントをあきる野市介護事業者連絡協議会等と共催

(ウ) 介護支援専門員からの日常的相談への対応等

- ・介護支援専門員相談者数 46 人
- ・困難事例のサービス担当者会議に参加 8 ケース
- ・研修企画等

① 地域ケア個別会議（専門員相談会）説明会

内 容 地域ケア会議の位置づけの説明・質疑応答等
参加者 32 人

② 医師とケアマネジャーとの懇談会

内 容 医療と介護の連携についてのグループワーク等
参加者 19 人

③ 介護支援専門員研修会

内 容 「震災時！ケアマネジャー行動計画を考える」

参加者 37 人 等

(エ) 支援困難事例等への指導・助言対応等

- ・ 専門員相談会 年 12 回実施 相談 32 件
- ・ 介護支援専門員からの依頼で取り組んだ困難事例 25 件
- ・ 困難事例を介護支援専門員に依頼してサービス利用実績があった件数 8 件

(3) 任意事業

地域の高齢者が、住みなれた地域でその人らしい生活を継続できるように介護者等に地域の実情に応じた必要な事業を行った。

ア 家族介護支援事業

(ア) 介護教室 年 9 回実施 総参加人数 192 人

(イ) 認知症高齢者見守り事業 認知症サポーター養成講座 8 回 401 人参加

開催日	対 象 等	参加者
6 月 24 日(火)	増戸中学校 1 年生	83
7 月 17 日(木)	五日市小学校 6 年生	95
12 月 22 日(月)	りそな銀行 五日市支所 9:40~	6
12 月 22 日(月)	りそな銀行 五日市支所 14:00~	6
12 月 22 日(月)	りそな銀行 五日市支所 15:30~	5
1 月 22 日(木)	りそな銀行 あきる野支店	14
1 月 26 日(月)	増戸小学校 6 年生	90
3 月 3 日(火)	五日市中学校 3 年生	102

(ウ) 各種講座等の開催 市民向け介護予防講座 13 回 498 人参加

開催日	対 象	内 容	参加者
4 月 24 日(木)	養沢健康クラブ	元気で長生きするための 3 か条	18
6 月 9 日(月)	J A あきがわ増戸支部ほほえみのつどい	熱中症予防講座	40
6 月 20 日(金)	J A あきがわ小和田支部ほほえみのつどい	元気に長生きするための 3 か条・ストレッチ	40
6 月 24 日(火)	あきる野市寿大学五日市校	介護のしくみと使い方	126
6 月 25 日(水)	小宮ふれあい交流事業	元気に長生きするための 3 か条	16
7 月 31 日(木)	小中野自治会	介護保険について	42
8 月 24 日(日)	東町健康クラブ	腰痛・膝痛対策	36
10 月 27 日(月)	J A あきがわ五日市支部ほほえみのつどい	認知症について	28
10 月 28 日(火)	J A あきがわ増戸支部ほほえみのつどい	認知症について	40
11 月 26 日(水)	落合・寺岡ふれあい福祉委員	高齢者の心身の特徴と介護保険	21
12 月 7 日(日)	東町健康クラブ	栄養と介護保険について	41
12 月 15 日(月)	民協高齢者部会	民協と包括で対応した事例検討会	20
3 月 26 日(木)	三内ふれあいお花見会	元気で長生きするための 3 か条	30

(4) その他

- ア 時間外対応件数 129 件
- イ 苦情処理
 - ・五日市はつらつセンター対象 2 件
 - ・他事業所等 15 件

17 秋川ふれあいセンター施設管理・運営事業（あきる野市からの指定管理業務）

秋川ふれあいセンターが、地域福祉活動の拠点として、快適で利用しやすい施設となるよう管理、運営に努めるとともに、法律等に基づき、センター内の機器・施設の点検、検査、保守等の業務を実施した。

また、施設を安全に利用していただくため、冷暖房機器の修理や消防設備等の修理を行うとともに施設環境の向上、良好な景観の維持のため、周辺道路を含めた清掃活動、樹木の剪定等を定期的に行った。

施設の貸出し実績

施設区分	利用件数(件)	利用人数(人)
ふれあいホール	323	17,654
第1会議室	218	1,512
第2会議室	196	1,273
第3会議室	212	1,353
寿の間	307	6,100
備品(ピアノ・カラオケ)	13	
合計	1,269	27,892

(1) 自動販売機設置運営事業

あきる野市の公共施設に設置される自動販売機については、市が直接管理することになったため、秋川ふれあいセンターに設置している自販機の収入を、秋川ふれあいセンター施設管理で予算計上した。

18 こすもす福祉作業所運営事業

(1) 施設運営事業

ア 会議等

(ア) 保護者会 偶数月(4月、6月、8月、10月、12月、2月)に実施
内容 作業予定、情報・意見交換等

(イ) 職員会議 月1回実施 内容 指導方法、作業・行事等の検討及び確認

イ 健康管理

(ア) 歯科衛生講習会(実施日 平成26年9月25日)
西多摩保健所歯科衛生士による歯磨き指導を実施した。

(イ) 健康診断(実施日 平成26年7月15日、22日) こばやし内科小児科クリニックにて健康診断を実施した。

ウ 実習生の受入れ

(ア) インターンシップ(職業体験)の受入れ

期 日	内 容
平成26年6月19日	あきる野学園高等部2年 1名

平成26年10月7日	あきる野学園高等部1年 2名
平成26年10月14日～16日	御堂中学2年 2名
平成27年3月9日	あきる野学園高等部1年 1名
平成27年3月10日	あきる野学園高等部1年 2名

(イ) 相談援助実習生の受入れ

期 日	内 容
平成26年8月18日～20日	白梅学園大学4年生 1名
平成26年10月22日～23日	NHK学園 1名

エ 開所日数及び通所実績

通所者 18名 (平成27年3月31日現在)

年間延べ開所日数 243日

年間延べ通所者数 4,131人 (内訳) 就労継続支援B型 2,881人
生活介護 1,250人

(2) 生産事業

自主製品の製造・販売、企業等からの受注作業、資源回収を行い、1,245,662円の収入があった。収益は、工賃として通所者の作業日数を基に配分した。

(内訳) 就労継続支援B型 948,237円

生活介護 297,425円

ア 草木染製品の製造・販売

通所者が草木染した布で、ボランティアが縫製して作ったハンカチ、ショール、袋物等を作業所、草木染展及び委託販売等にて販売した。

【販売先】

(ア) 草木染品販売会 福祉バザー (秋川会場) で販売した。

実施日 10月26日

場 所 福祉バザー秋川会場内

(イ) こすもす福祉作業所

(ウ) かりんの会ボランティア販売

瀬音の湯、かりんの会販売スペース等で当作業所の草木染め品を販売した。

(エ) やまぐちや委託販売

イ 牛乳パック、アルミ缶の回収作業

市内協力者から牛乳パック・アルミ缶を回収して整理・分別し、引き取り業者へ販売する作業を、年間を通じて実施した。

ウ 就労継続支援B型

(ア) 建材用紙袋加工作業

市外事業者から紙袋のビニール出し、袋折り作業を受注した。

(イ) 安全ピン封入作業・ゼッケン袋詰め作業

市外事業者からゼッケン袋詰め作業を受注した。

(ウ) すきこんぶシール貼り

市内団体からすきこんぶの袋にシールを貼る作業を受注した。

(エ) 箱作り作業

市内業者から小型カメラを入れる箱作りを受注した。

(オ) 秋川健康会館清掃作業

あきる野市から委託された秋川健康会館の清掃を、平成26年10月1日から平成27年3月31日まで、契約に基づき毎週1回実施した。

エ 生活介護

(ア) こんにやく袋詰め作業

市内団体から乾燥こんにやくを袋詰めする作業を受注した。

(イ) 灯籠作成作業

市内自治会から行事で使用する灯籠作成の作業を受注した。

(3) 社会化適応事業

ア 音楽教室

通所者が豊かな表現力を身につけるよう、講師を招いて音楽教室を24回実施した。

イ 体操教室

通所者の体力の増進を目的として、講師を招いて体操教室を20回実施した。

ウ 社会見学

通所者の社会体験の充実を図り、また公の場でのマナー等を学習するために年1回実施した。

実施日 平成26年11月14日(金)

場 所 「伊豆・三津シーパラダイス」見学

エ 3施設合同行事

(ア) ふれあい会食会 実施日 平成26年7月29日・平成27年2月3日

場 所 こすもす福祉作業所

会食を通じて、ボランティアグループさわやか倶楽部との交流を図った。

(イ) 3施設合同入所式 実施日 平成26年4月11日

場 所 秋川ふれあいセンターふれあいホール

(ウ) 3施設合同作品展 実施日 平成26年11月27日～12月3日

場 所 秋川ふれあいセンターふれあいひろば

オ 西多摩ブロック障害者施設連絡会行事

(ア) スポーツ交流会 実施日 平成26年9月19日

場 所 秋川体育館

内 容 風船バレー等のレクリエーションを実施した。

(イ) 西多摩ブロック障害者施設連絡会交流会

実施日 平成27年3月6日

場 所 秋川ふれあいセンターふれあいホール

内 容 障害者施設連絡会の20周年記念行事を実施した。

カ その他の事業

(ア) 外出行事

通所者の社会体験の機会として、原則月1回近隣への外出行事、季節行事(節分、クリスマス会等)を実施した。

(イ) 夏!体験ボランティアの受入れ

市民活動推進係が実施する夏休み体験ボランティア事業に、受入れ施設として協力し、3名のボランティアが活動した。

19 希望の家受託事業（あきる野市からの指定管理業務）

（1）施設運営事業

ア 会議等

（ア） 保護者会 年5回（4月、6月、10月、12月、2月の第3水曜日）
内容 行事予定、情報交換、意見交換等

（イ） 職員会議 毎月1回
内容 行事予定、利用者の様子、指導方法等の確認

イ 作業・訓練

（ア） 生活訓練
挨拶・着替え・掃除・トイレ・食事・後片付け等の訓練を1日の流れの中で実施。

（イ） 運動機能訓練
体の運動機能の維持向上を目的として、体操・ストレッチ・筋力トレーニング・歩行訓練等を実施。

ウ 健康管理

（ア） 体重測定
利用者の健康維持管理を目的に、月に1回体重測定を実施。

（イ） 歯科保健講習会（実施日 平成26年9月18日）
西多摩保健所の指導により、利用者の歯科衛生確認及び歯科衛生教育を実施。

（ウ） 健康診断（実施日 平成26年5月23日、6月6日）
嘱託医である鈴木内科にて、利用者の健康診断を実施。

エ 実習・研修生の受入等

（ア） インターンシップ（職業体験）の受入れ

期 日	内 容
平成26年10月8日	あきる野学園高等部1年生 1名
平成26年12月10日	あきる野学園高等部1年生 1名
平成26年12月15日～16日	あきる野学園高等部2年生 1名

（イ） 職場体験の受入れ

期 日	内 容
平成26年7月8日～10日	都立秋留台高校2年生 2名

（ウ） 相談援助実習生の受入れ

期 日	内 容
平成26年9月1日～5日	白梅学園大学4年生 1名
平成26年10月10日、14日、15日	NHK学園1年生 1名
平成27年2月12日、18日～20日	大原学園1年生 1名

オ 開所日数及び利用実績

利用者 18名（平成27年3月31日現在）

年間延べ開所日数 243日、年間延べ利用者数 3,803人

（2）授産事業

利用者の社会的自立のため、企業からの受注作業等の作業訓練を行い、156,768円の収入があった。収益は、工賃として利用者の作業日数を基に配分した。

ア アルミ缶回収事業

一般家庭他から集めたアルミ缶を整理分類して、業者に出すまでの作業を実施。あきる野市の集団回収事業実施団体に登録し、76,680円の工賃を得た（市資源集団回収奨励金を含む）。

イ バザー出店事業

福祉バザー五日市会場にて自主製品の販売を実施した。

実施日 10月19日、売上金額 35,840円

ウ 受注作業

(ア) かりんの会から乾燥糸こんにゃく袋詰め作業を受注し、32,000円の工賃を得た。

(イ) 水上印刷株式会社からサンプル作製の作業を受注し、10,648円の工賃を得た。

エ その他

自主製品を販売し、1,600円の売り上げを得た。

(3) 社会化適応事業

ア バスハイク

社会見学・体験の事業として実施。

実施日 平成26年11月7日、場所 鉄道博物館（大宮）

イ 絵画教室（隔月実施）

絵画（油絵・アクリル画他）やその他の芸術活動を通じて、心の安定と感性を磨いていくことを目的として実施（6回実施）。

ウ リトミック教室（毎月1回実施）

音楽（歌と楽器演奏）を通して、心の開放と自分の気持ちを表現する方法を培うことを目的として実施（12回実施）。

エ 体操教室（毎月1回実施）

ストレッチや軽スポーツを通して、普段あまり使わない筋肉を動かし機能回復と健康維持を目指す（11回実施）。

オ 街へ出る会

イオンモール日の出での食事・買い物やカラオケ店への外出を実施した。

実施日 平成26年7月4日、12月5日、平成27年2月13日

カ 3施設合同行事

(ア) ふれあい会食会 実施日 平成26年7月29日・平成27年2月3日
場 所 秋川ふれあいセンター寿の間

会食を通じて、ボランティアグループさわやか倶楽部との交流を図った。

(イ) 3施設合同入所式 実施日 平成26年4月11日
場 所 秋川ふれあいセンターふれあいホール

(ウ) 3施設合同作品展 実施日 平成26年11月27日～12月3日
場 所 秋川ふれあいセンターふれあいひろば

キ 西多摩ブロック障害者施設連絡会行事

(ア) スポーツ交流会 実施日 平成26年9月19日
場 所 秋川体育館

内 容 風船バレー等のレクリエーションを実施した。

(イ) 西多摩ブロック障害者施設連絡会交流会

実施日 平成27年3月6日

場 所 秋川ふれあいセンターふれあいホール

内 容 障害者施設連絡会の20周年記念行事を実施した。

20 ひばり分室受託事業（あきる野市からの指定管理業務）

（1）施設運営事業

ア 会議等

（ア） 保護者会 年6回（偶数月）実施

内容 毎月の事業及び日中活動の報告について、情報・意見交換等

（イ） 職員会議 月1回実施

内容 利用者への対応について、事業内容の検討及び確認等

イ 健康管理

（ア） 体重測定 毎月1回

（イ） 血圧測定 毎週水曜日

（ウ） 健康診断（実施日 平成26年7月1日、7月8日）

こばやし内科小児科クリニック

（エ） 歯科健康教育（実施日 平成26年9月11日）西多摩保健所

ウ 開所日数及び利用実績

利用者 10名（平成27年3月31日現在）

年間延べ開所日数 243日、年間延べ利用者数 1,956人

（2）作業・訓練

ア 生活訓練

ひばり分室の生活を通じて、挨拶、衣類の着脱、食事、排泄等の自立を促した。

イ 歩行訓練

体力維持及び健康増進を目的とし、歩行訓練を実施した。

ウ 環境整備

社会参加を目的とし、秋川ふれあいセンター周辺のゴミ拾いを行った。

（3）社会化適応事業

ア 体操教室

体操を通して普段使わない筋肉を使い、体力維持と健康の増進を図ることを目的として実施（20回実施）。

イ 音楽教室

音楽を通して自己表現を養うことを目的として実施（12回実施）。

ウ 美術教室

気持の安定、自己表現を養うことを目的として実施（6回実施）。

エ 社会見学

利用者の社会体験の充実を図り、また、公の場でのマナー等を学習するために実施。

実施日 平成26年11月7日、場所 新江の島水族館

オ 外出活動

毎月1回、日の出イオンモール、羽村チューリップまつり、青梅市鉄道公園及び羽村市動物公園などに外出した。

カ 3施設合同行事

（ア） ふれあい会食会 実施日 平成26年7月29日・平成27年2月3日

場 所 ひばり分室

会食を通じて、ボランティアグループさわやか倶楽部との交流を図った。

（イ） 3施設合同入所式 実施日 平成26年4月11日

場 所 秋川ふれあいセンターふれあいホール

（ウ） 3施設合同作品展 実施日 平成26年11月27日～12月3日

場 所 秋川ふれあいセンターふれあいひろば

キ 西多摩ブロック障害者施設連絡会行事

- (ア) スポーツ交流会 実施日 平成26年9月19日
場 所 秋川体育館
内 容 風船バレー等のレクリエーションを実施した。
- (イ) 西多摩ブロック障害者施設連絡会交流会
実施日 平成27年3月6日
場 所 秋川ふれあいセンターふれあいホール
内 容 障害者施設連絡会の20周年記念行事を実施した。

2.1 歳末たすけあい運動

(1) 募金活動

町内会・自治会等の協力をいただき、歳末たすけあい・地域福祉募金運動を実施し、市民から集められた募金を地域福祉活動費（翌年度）として配分を受けた。

- ア 実施期間 平成26年12月1日～12月31日
- イ 募金総額 6,284,174円
- ウ 配分実績 6,409,073円（平成25年度募金実績）
- (ア) 事務費 640,907円（平成25年度募金実績・平成26年度使用分）
- (イ) 事業費 5,768,166円（平成25年度募金実績・平成26年度使用分）

地域福祉活動費内訳

- | | | |
|----------------|------------|---------------|
| ①ふれあい福祉委員会運営事業 | 4,539,000円 | |
| ②ふれあいサロン支援事業 | 360,000円 | |
| ③ボランティア活動推進事業 | 869,166円 | 合計 5,768,166円 |

2.2 その他の事業

(1) 東京都共同募金会事業

ア あきる野地区協力会
東京都共同募金会あきる野地区協力会の事務局を担当し、町内会・自治会、ボーイスカウト及びガールスカウト等の協力により、赤い羽根共同募金運動を実施。

- (ア) 実施期間 平成26年10月1日～31日
- (イ) 募金総額 3,860,877円

イ あきる野地区配分推薦委員会

東京都共同募金会あきる野地区協力会の事務局を担当し、配分推薦委員会における福祉施設、福祉団体等からの配分金交付に関する申請を審査及びその結果に基づき、東京都共同募金会に地域配分等の推薦を行った。

- (ア) 平成26年度A配分推薦額（2施設） 7,830,000円
- (イ) 平成26年度B配分推薦額（12団体13事業） 2,510,000円

(2) 市からの代行事業

ア 高齢者クラブ連合会への支援事業

市内の43クラブで組織する、あきる野市高齢者クラブ連合会（会員数3,049名）の事務局として、毎月開催される三役会・理事会、地域の清掃活動等の社会奉仕活動、グラウンドゴルフ大会（75チーム、528名参加）や棒体操教室等の健康増進事業、連合会が設置した女性委員会の事業運営及びあきる野市や東京都老人クラブ連合会等関係機関との連

絡調整に係る事務を行なった。

東京都老人クラブ連合会主催の芸能大会に五日市選抜チームが出場し、念願であった入賞（第六位）を果たした。

イ 遺族会への支援事業

市内の7支部で組織する、あきる野市遺族会の事務局として、あきる野市と共催で実施する戦没者追悼式（列席者115名）や、国と東京都で行なう戦没者追悼式の実施と参加に係る事務等を行なうとともに、国や東京都、東京都遺族連合会等関係機関との連絡調整に係る事務を行った。

ウ 日本赤十字社事業

(ア) 地区事業

① 社員（会員）増強運動

町内会・自治会等の協力により日本赤十字社社員増強運動を実施した。

実施期間 平成26年5月1日～31日

募金総額 5,158,146円

② 東日本大震災義援金受付

平成23年3月11日に発生した東日本大震災被災者への義援金受付のために、あきる野市内2箇所（秋川事務所、五日市事務所）に義援金箱を設置した。

(イ) 救護事業

災害見舞い品給付事業 給付件数 0件

(ウ) 奉仕団事業

あきる野市赤十字奉仕団（団員数60名）は、献血奉仕活動（年3回）と救急法の訓練（年4回）の開催、あきる野市総合防災訓練への参加とともに、奉仕団だよりの発行、日本赤十字社のPR活動及び市内外の各種行事における奉仕活動を行った。